

学校法人佐野学園(神田外語グループ)

国立大学法人 東北大学

丸善株式会社

**神田外語グループが丸善株式会社と業務連携し、国立大学法人東北大学へ
英語教育に関するソリューション「実践的英会話講座」の提供を行いました。**

東京都千代田区にある神田外語グループ・学校法人佐野学園(理事長 佐野隆治)は丸善株式会社(代表取締役社長 村田誠四郎)との業務連携により、「学習環境の提供」という観点から、国立大学法人 東北大学(総長 吉本高志)へ「実践的な英会話」特に「プレゼンテーション能力の向上」に特化した学習法の提供を行いました。

【趣旨】

～産学連携の新しい試み / 新教育モデルのアウトソーシング～

神田外語グループは神田外語学院(東京都千代田区)、神田外語大学(千葉市美浜区)を擁する学校法人佐野学園を中心に様々な教育事業を展開しています。

神田外語が目指すのは「真のコミュニケーション力を持ったグローバル社会に羽ばたく人材を育成すること」。今回、神田外語グループは、東北大学からの「世界学会で不自由なくプレゼンテーションを行うことのできる学生を育てる」というニーズの下、神田外語独自の教育手法「ニューKANDA・タスクベース・シラバス」に基づき、ソリューションとしての「実践的英会話講座」の提供を行いました。

(以下、東北大学菅井理事:談)

1. 「国立大学として国際的水準の卒業生を輩出することが使命と考え、学生のその資質を育むために、今回外部からの指導を仰ぐことで、その効果の検証を行いたかった。」
2. 「学生からは、『英語でディスカッションができるようになりたい』という要望がある。また大学入学後1,2年時には英語の授業があるものの、3,4年時は専門分野の授業が中心となり、英語から離れてしまう。しかしながら、大学院では学会での発表等で英語力が必要になるといった現状の中で、実践的な英語力、言葉を学ぶ上で必要となる諸外国の文化的な背景、そしてプレゼンテーション能力の養成は不可欠であると考えている。そこで専門学校と大学で、外国語に特化した専門教育と教養教育を長きに渡り実践し、学生の自立型語学学習を推進している神田外語グループに課外授業をお願いした。」

【内容】

日程:平成17年11月12日から平成18年2月4日の土曜日(課外授業として4クラス各10回)

場所:東北大学 マルチメディア教育研究棟

対象:東北大学学生・大学院生

募集方法:公募型 / 定員80名

講座概要:プレゼンテーションスキルの向上、e-ラーニングシステムによるTOEIC講座

の開講、オンライン学生カルテデータベースによる学生の学習の管理及び学習のフォローアップと評価システムの提供、一定水準の学生に対する修了書の発行

神田外語の教育理念を具現化した「ニューKANDA・タスクベース・シラバス」とは従来のタスクベース的アプローチを、時代のニーズに合わせて発展させた神田外語独自の学習法。この学習法は、今までの知識や学習習慣にとらわれず、「自ら学ぶ楽しさ」「知る喜び」を体験させ、学生たちの内面的成長を促しつつ、実践的英語力を身につける語学教育システムです。神田外語のソリューションは、英語とITテクノロジーの活用、更に自立型人材を育成する「学習環境」の構築です。これらを複合的に組み合わせることにより、「ニューKANDA・タスクベース・シラバス」が完成します。神田外語では、問題点を見出し、それを解決する方法を自ら模索する力を醸成し、「真のコミュニケーション力を持ったグローバル社会に羽ばたく人材」を育成します。

【神田外語グループ組織】

学校法人佐野学園は、下記6機関において『言葉は世界をつなぐ平和の礎』を理念とし、あらゆる年代の方々に言葉と文化を学ぶ場を提供し、学んだことを活かして活躍するための支援を行っています。

学校法人 佐野学園(学園本部 東京都千代田区 / 理事長:佐野隆治)

[神田外語大学](#)(千葉県千葉市美浜区 / 学長:赤澤正人)

[神田外語学院](#)(東京都認可の専修学校 東京都千代田区 / 学院長:水野五行)

[神田外語キャリアカレッジ](#)(社会人を対象とした語学・ビジネススクール 東京都港区 / 校長:久保谷富美男)

[神田外語キッズクラブ](#)(児童英語教師養成・児童英語教室開設 東京都千代田区 / 代表:庄島桂子)

関連組織 :

[\(株\)プリティッシュ・ヒルズ](#)(宿泊滞在型語学研修施設 福島県岩瀬郡 / 社長:川島和人)

[\(株\)神田外語アソシエイツ](#)(人材派遣・留学斡旋 東京都千代田区 / 社長:佐々木喬)

【お問い合わせ先】

学校法人佐野学園 / 神田外語グループ

企画室・学園広報 渡邊公代

電話:03-3258-5861